

## 日本看護診断学会 2024 年度委員会活動

### ● 看護診断用語検討委員会

委員長 江川隆子 委員：黒江ゆり子、下舞紀美代、澄川真珠子、神谷千鶴

#### 1. 看護診断の構築に向けた取り組み

日本看護診断将来構想プロジェクト（2017-2019 年度）において構築した基本的な内容を基盤とし、学術集会等において公表し、会員からのコメントを得て、今後の取り組みを企画し、実施する。診断概念の階層の定義、妥当性のエビデンスレベルを明確にする。

#### 2. 看護診断に関する会員からの申請体制及び審査体制を構築する。

日本の看護実践にとって重要な看護診断を会員が申請できる体制及び申請に対応して審査する体制を構築するプロセスを企画し、実施する。

#### 3. 看護診断についての認知を高める方法について検討する。

日本の看護実践にとって重要な看護診断の構築とともに、それらの看護診断についての認知をどのように高めるかについて、将来に向けた具体的な方法を検討する。

⇒第 30 回学術大会での交流集会の実施および WEB アンケートの実施

⇒研修会の開催：関連する委員会と合同で実施する。

### ● 編集委員会

委員長 黒田裕子 委員 明石恵子、山田紋子、古川秀敏、福田和明、和田美也

#### 1. ニュースレター27号発行

#### 2. 電子ジャーナル『看護診断』第30巻第1号発行

#### 3. 30周年記念事業の編纂

#### 4. 投稿論文の募集呼びかけ

### ● 研究推進委員会

委員長：小平 京子 委員：黒江 ゆり子、笠岡 和子、山勢 博彰

#### 1. 臨床における看護診断に係る研究の推進と支援

#### 2. 臨床で行われた事例検討等の研究化への支援

#### 3. 研究助成委員会・編集委員会との連携による学会誌への投稿の推進

### ● 研究助成選考委員会

委員長：長家智子 委員：滝島紀子、本田裕美

#### 1. 研究助成申請者の審査を行い、助成者を決定する

#### 2. 研究助成募集要項の見直しを検討する

● 広報委員会

委員長：奥津文子 委員：村田節子、上長恵里

1. HP の管理・運営
2. 効果的な広報活動の在り方を検討・実施する

● 国際交流委員会

委員長 曾田陽子

委員 片山由加里、中嶋智子

1. ニュースレターによる国際的学術集会の情報提供
2. 看護診断、看護用語、看護実践に関する海外組織等の情報収集

● 規約委員会

委員長：小松万喜子 委員：道重文子、西田直子、早瀬 良

1. 学会運営が公正かつ円滑に行われるために会則、委員会規程、選挙規約などの作成・見直しを行う。
  - ・現在審議中の改正案（基本財産、指名理事に関する事項）の理事会での承認
  - ・現在提案されている本学会の方向性等の変更に伴う会則改正の検討 ほか
2. 日本看護診断学会会則に則って規程の改正を行い、改正内容を周知する。
  - ・総会での承認。総会審議内容のホームページ掲載
  - ・改正後の会則、規程集をホームページにアップ

● 学術活動委員会

委員長：委員長 本田裕美 委員：石川ふみよ、佐藤正美

1. 看護系学会・医学系学会の動向をつかみ、当学会に役立つ情報を収集する
2. 看護実践の成果と診療報酬の取得の説明に、看護診断を用いる可能性を探求のために研修会を開催する
3. 2において、関連する看護系学会と協同した活動を計画する
4. 2024年7月 看護診断学会で「2」に関する交流集会を開催する

● COI 委員会

委員長：佐々木真紀子 委員：黒田裕子、小松万喜子、伊東美佐江、上原佳子

1. 学会役員・各委員会委員・査読委員・学術大会長、学会関連活動等のCOIに関する自己申告書の確認
2. COI 自己申告内容に関して疑義が生じた場合の調査の実施と結果の答申
3. COI 管理指針およびCOI 管理指針の細則に関すること
4. COI 防止に関する施策及び普及啓発活動に関すること
5. その他